

「お米の日にちなんだパネル展」で移動消費者の部屋を開設

沖縄総合事務局農林水産部は、県農林水産部、那覇市及び那覇市食生活改善推進協議会との共催により、平成21年8月3日～4日の2日間「お米の日（8月8日）にちなんだパネル展」をジャスコ那覇店（1階まちあわせの広場）において開催しました。このパネル展は、ごはん食は様々な食材と相性がよく、栄養バランスに優れ、生活習慣病の予防にも役立つといわれていることから、ごはん食のよさを消費者の方々に紹介することを目的に開催したもので、開催期間中200名以上の参加がありました。併せて「移動消費者の部屋」も同時に開設し、「何を」「どれだけ」食べればよいかが一目でわかるように食事の目安を料理や食品のイラストで示した「食事バランスガイド」の展示やパンフレット等約200枚の配布を行いました。また、那覇市食生活改善推進委員の方々によるフードモデルの展示のほか、一般参加者の内臓脂肪等の測定や、食生活に関する栄養指導も行われました。



◆ジャスコ那覇店で開催されたパネル展



◆フードモデルの説明を受ける親子づれ



◆パネルを見学する親子



◆展示会場の様子



◆栄養指導する食生活改善推進委員の皆さん



◆体脂肪・内臓脂肪の測定をする来店者